# PRESS RELEASE

２０２６年１１月２５日

## 長谷工グループのサステナビリティ活動
## 東京都主催「東京グリーンシップ・アクション」に参加
## 八王子滝山里山保全地域で里山環境の保全活動を実施

長谷工グループ（代表企業：株式会社長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、代表取締役社長：熊野　聡）は、2026 年 11 月 21 日、東京都環境局主催の「東京グリーンシップ・アクション」(※1)に参加し、八王子滝山里山保全活動を行いました。

八王子滝山里山保全地域は、東京に残る貴重な自然地として、丘陵の生物多様性を保全し、里山としての原風景を回復させることを目的に、2013 年に保全地域として東京都に指定されました。当社グループの同地域での保全活動は、今回で 10 回目の実施となります。

当日は、グループ社員およびその家族 48 名が参加し、公益財団法人東京都環境公社をはじめＮＰＯ法人自然環境アカデミーの協力のもと、八王子滝山里山保全地域において、まき割り・竹伐採・雑木伐採などの活動を行いました。

長谷工グループでは、2012 年 3 月に策定した「長谷工グループ生物多様性行動指針」に従い、環境を守る社会貢献活動を推進しています。

今後もこうした活動に継続的に取り組み、自然環境の保全に貢献するとともに社員の環境意識の向上を図り、“大切にしたい風景”(※2)の実現に努めてまいります。

(※1)「東京グリーンシップ・アクション」は、東京都に残された山地の森林や丘陵部の里山、市街地近郊の雑木林など、貴重な自然環境の保全を目的として 2003 年にスタート。東京都が中心となり、都内各地域で活動しているＮＰＯ法人、環境保全団体、企業や都民が連携して取り組んでいます。

(※2) 2018 年 3 月に制定した「サステナビリティビジョン」及び「サステナビリティ方針」の元、長谷工グループのサステナビリティが目指す姿として明文化した 4 つの取り組みテーマ（住んでいたい空間・働いていたい場所・大切にしたい風景・信頼される組織風土）の一つ。住まいづくりにおけるプロセスでの環境配慮を推進するとともに、生物多様性に配慮した活動を行うことにより、より快適で持続可能な地球環境を目指します。

【実施概要】

日　時：2026 年 11 月 21 日（土）9：00～14：00
場　所：八王子滝山里山保全活動区域（東京都八王子市、保全指定面積 38,755 ㎡）
内　容：・八王子滝山里山保全地域の解説、自然観察、竹工作
　　・保全活動（竹伐採・雑木伐採・薪割り・丸太斬り）
参加者：グループ社員およびその家族　48 名

**◆参加者コメント◆**
**・普段の業務とは異なる視点から、会社の取り組みについて知ることができた。**
**・里山の整備活動や自然観察を通じて、保全活動の意義を学ぶことができ、今後も継続して参加したいと感じた。**
**・普段なかなか経験できない里山の整備活動を通じて、自然や環境について改めて考える良い機会となった。**





〔自然観察・雑木伐採〕





〔竹伐採・竹工作〕





〔まき割り・丸太斬り〕




〔集合写真〕